

グランシップ

しずおか 連詩の会 2026

詩人 野村喜和夫

詩人 岡本啓

小説家 古川日出男

歌人 大森静佳

詩人・小説家 向坂くじら

5人のことばの表現者が静岡に集い、
3日間に渡り40編の連詩を創作。
できたばかりの連詩を詩人自ら朗読し、
創作エピソードを語るトークイベント

全席自由 / 1,500円 こども・学生 1,000円

※未就学児入場不可

チケット販売
お問い合わせ

グランシップチケットセンター

TEL 054-289-9000 (10:00~18:00 / 休館日を除く)

グランシップホームページ <https://www.granship.or.jp>
(Peatixでも申し込みできます)



2026年11月8日(日) 14:00開演 (13:30開場)

グランシップ 11階会議ホール・風 (JR東静岡駅南口隣接)

駐車台数減少のため、公共交通機関をご利用ください。

■主催：公益財団法人静岡県文化財団、静岡県

■後援：静岡県教育委員会、静岡県文化協会、静岡県詩人会、静岡県歌人協会、静岡新聞社・静岡放送



しずおか 連詩の会

2026

5人の表現者が集い、
つむぐ、言葉のリレー

11月8日の発表会では、3日間の静岡滞在で創作された連詩を作者自らが朗読、解説します。朗読を通して「ことば」の奥行きが広がる劇的な瞬間は、発表会の魅力のひとつ。

また、創作エピソードを交えながら披露される解説はまさに「驚き」の連続。その時、その場所、そのメンバーだからこそ生まれる「ことば」のリレーは、私たちにとどのような景色を見せしてくれるのでしょうか？

5人の表現者と、豊かに広がる「ことばの世界」を旅してみませんか。



撮影／かくたひさ
写真提供／河出書房新社



【野村 喜和夫（のむらきわお）詩人】

詩集「特性のない陽のもとに」で歴新鋭賞、「風の配分」で高見順賞、「ニューインスピレーション」現代詩花椿賞受賞など。評論「移動と律動と眩暈」と及び「萩原朔太郎」で鮎川信夫賞ほか著訳書多数。戦後世代を代表する詩人の一人として現代詩の最先端を走り続けている。「しずおか連詩の会」では、2009年より創作の場をまとめるさびき手を務め、今回で21回目の参加となる。

【岡本 啓（おかもとけい）詩人】

1983年生まれ。20代後半になって詩にふれ書きは始める。アメリカ滞滞時の詩をまとめた第1詩集『グラフィティ』で2015年の中原中也賞、H氏賞。17年、第2詩集『絶景ノート』で萩原朔太郎賞。25年、第4詩集『ノックがあった』で小野十三郎賞。24年秋には、最も歴史の長い文学レジデンシーのあるアイオワへ、国際創作プログラムに招待され、新たな世代の詩人として注目されている。「しずおか連詩の会」には2019年以来、3度目の参加。

【古川 日出男（ふるかわひでお）小説家】

1966年福島県生まれ。掌篇から巨篇まで様々なタイプの小説を書き続けながら戯曲や詩評論、ノンフィクション作品も発表。朗読パフォーマンズ、インスタレーションなども含む縦横無尽な文学表現活動を行っている。「アラビアの夜の種族」「LOVE」「女たち三百人の裏切りの書」といった文学賞受賞作をはじめ、アニメ化された『平家物語』現代語全訳、『平家物語 犬王の巻』など著書多数。「しずおか連詩の会」には2018年以来2度目の参加。

【大森 静佳（おおもりしずか）歌人】

1989年岡山市生まれ。京都市在住。大学在学中の2010年に第56回角川短歌賞を受賞。歌集『てのひらを燃やす』で現代歌人協会賞など、『カミュー』で日本二行詩大賞、近作では『ヘクトール』で第4回塚本邦雄賞を受賞。笹井宏之賞選考委員、読売新聞読書委員。「新潮」で「うたと夢の出会う場所」連載中。「しずおか連詩の会」への参加ははじめて。

【向坂 くじら（さきさかくじら）詩人・小説家】

1994年名古屋生まれ。「国語教室ことば舎」（埼玉県桶川市）代表。『クマガイユウヤとのユニット「Attention」朗読担当。著書に詩集「アムホーム」ととても小さな理解のための（百万年書房）エッセイ集『夫婦間における愛の適温』『犬ではないと言われた犬』（百万年書房）、小説『いなくなくならないで』『踊れ、愛より痛いほうへ』（河出書房新社）、共著に『群れから逸れて生きるための自学自習法』（明石書店）など。「しずおか連詩の会」への参加ははじめて。

連詩-RENSHI-とは？
複数人で短い詩をリレーのように連ねていく創作現代詩。伝統の中で新たに培われた連歌・連句の美学をもとに、新たに詩の可能性を探ろうと三島市出身の詩人・大岡信を中心にはじまりました。海外でも創作される、静岡県が世界に誇る文芸文化です。「しずおか連詩の会」では、5行と3行の詩を繰り返し、3日かけて40編の連詩を創作し発表会で披露します。

申込はこちらから/

10/3
(土)

連詩をつくろう! ワークショップ (事前申込制/無料)

その時・その場で生まれた言葉をリレーのようにつなぐ連詩。「ことばのセッション」を体験してみませんか？



時間 11:00~16:00 会場 グランシップ4階会議室 講師 野村喜和夫(詩人) 対象 高校生・大学生・短期大学生・専門学校生

グランシップ主催事業は、「こどもたちのための文化芸術プロジェクト」として、以下の協賛企業様の応援を受け実施しております。

株式会社静岡銀行、株式会社アイエイアイ、鈴与株式会社

交通アクセス

- ・JR静岡駅南口隣接
- ・静岡鉄道長沼駅徒歩約10分
- ・東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から約1時間、新大阪から約2時間
JR静岡駅乗換、東海道本線で約3分、JR東静岡駅下車
- ・車では、東名高速道路静岡I.C.から20分 日本平久能山スマートI.C.から10分
新東名高速道路静岡I.C.から15分 静岡バイパス千代田上土I.C.から10分

駐車台数減少のため、公共交通機関をご利用ください。



〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
グランシップ指定管理者：公益財団法人静岡県文化財団

<https://www.granship.or.jp>

